

【試合結果】

男子 決勝トーナメント		準決勝																
日時	平成30年12月24日 (月)	10:20 ~																
会場	江別市民体育館																	
結果	札幌厚別北中 札幌	<table border="0"> <tr><td>21</td><td>—</td><td>6</td></tr> <tr><td>10</td><td>—</td><td>15</td></tr> <tr><td>21</td><td>—</td><td>13</td></tr> <tr><td>9</td><td>—</td><td>3</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	21	—	6	10	—	15	21	—	13	9	—	3	OT			江別第二中 石狩
	21	—	6															
10	—	15																
21	—	13																
9	—	3																
OT																		
	61	37																
審判	主審 高橋 伸禎	副審 石黒 晋																

第33回北海道中学校バスケットボール新人大会



【ボックススコア】

札幌厚別北中		札幌						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	千葉 遥仁	×	26	1	10	3	2	
5	齋藤 瑛人	×	6	1	1	1	1	2
6	館山 由青	×	15	1	6		12	2
7	原中 大和	×	10		5		1	
8	大久 衝	/	0				1	2
9	伊藤 仁	/	0				2	
10	佐藤 宙彦	/	0					1
11	瀬尾 琉星	×	4		2		5	1
12	榑原 瑛人	/	0					
13	横内 彰栄	DNP	0					
14	山田 陸斗	/	0					
15	永井 拓心	DNP	0					
16	森谷 伍	DNP	0					
17	西村 洸人	DNP	0					
18	中川 拓海	DNP	0					
HC	篠原 正和							
合計			61	3	24	4	24	8

江別第二中		石狩						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	保倉 徠人	×	6		3		1	1
5	村田 啓斗	×	8		3	2	6	1
6	佐伯 陽	×	4		1	2	7	1
7	瀬尾 煌太	×	12		5	2	4	1
8	加納 正博	/	2		1		4	1
9	細川 大輝	/	3		1	1	1	
10	但木 悠真	/	0					
11	國友 蓮太郎	×	2		1		1	2
12	諏訪 比呂斗	/	0				1	
13	森好 悠陽	DNP	0					
14	鈴木 将仁	/	0					
15	筒淵 敬介	/	0					
16	長井 琉惺	/	0					
17	岡本 侑大	DNP	0					
18	諏訪 雄斗	DNP	0					
HC	森野 泰宏							
合計			37	0	15	7	25	7

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし  
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

札幌地区1位の厚別北と、石狩2位の江別第二との準決勝。厚別北4・5・6・7・11、江別第二4・5・6・7・11でスタート。厚別北は5のドライブで先取点。4のドライブやオフェンスリバウンドで6-0で江別第二はたまらずタイムアウトを取るが、厚別北は6のバスケットカウントで流れを渡さない。江別第二はシュートが決まらず苦しい時間帯が続くが、4のシュートでようやく得点が動く。江別第二は8がメンバーチェンジ。直後、5のドライブからバスケットカウントで13-6。厚別北は5・9がメンバーチェンジ。厚別北はリバウンドから確実に得点を重ね、16-6。終盤、厚別北のバスケットカウントやブザービーターで21-6と厚別北がリードを広げて1Q終了。2Q厚別北は4・5・6・7・12、江別第二は5・6・7・8・11でスタート。江別第二は粘り強いディフェンスから、8のリバウンドや7の速攻で得点を伸ばし、25-12となり、厚別北はタイムアウト。互いにディフェンスを粘って我慢する時間帯が続く。江別第二は5のバスケットカウントで10点差となり、流れを引き寄せ。厚別北も譲らず、両者を取り合い、31-21で厚別北が10点リードで前半終了。3Q厚別北4・6・7・9・11、江別第二4・5・6・7・11でスタート。江別第二は果敢にドライブを仕掛け、リードを縮める。一方、厚別北も4のドライブや7の速攻で流れを渡さず、7の3Pでリードを広げ、江別第二はたまたまずタイムアウト。江別第二はディフェンスを粘るが、リバウンドルーズを取られてしまい。失点を許してしまう時間帯が続く。厚別北は勝負所で4のドライブが決まり、52-34とリードを広げて3Qを終了。4Q厚別北4・5・6・7・11、江別第二4・5・6・7・11でスタート。厚別北はドライブから4が3Pを決め、55-34。江別第二は速攻で得点を狙うが、厚別北の高さに阻まれてしまう。オールコートマンツースでプレッシャーをかけるが、厚別北は落ち着いてボールを運び、流れを渡さない。果敢にゴールに向かう江別第二であったが、個々の得点力の高さとリバウンドの強さが目立った厚別北が61-37で江別第二を破り、厚別北が決勝進出を果たした。